



江戸時代の信楽焼

江戸時代に入り登窯が導入されると、施釉陶器が焼成され始めました。将軍家に献上する宇治茶を詰めるための腰白茶壺のほか、京焼の影響を受けて小物づくりがはじまり、小杉碗や神仏器、土瓶が作られるようになりました。



このコーナーでは、日本遺産に認定された「信楽焼」のストーリーを構成する文化財を紹介します。



旬のみどころ

信楽伝統産業会館

4月にリニューアルオープン

鎌倉時代の焼物から現代の焼物まで、伝統的工芸品「信楽焼」の歴史や伝統的な技術を示しています。

信楽焼の特徴である火色や自然釉などの景色の織りなす炎の芸術に触れてください。

●開館時間 9時～17時(木曜休館)

●場所 信楽町長野1203番地
(信楽地域市民センター南隣)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、自宅で検温し、マスク着用でお越しください。

問 信楽伝統産業会館
☎82-23345 ☎82-2551



働くならやっぱり甲賀

イクボスとは？●職場で共に働く部下の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を充実させている上司のことです。

今月のイクボス

株式会社びわこホーム
代表取締役社長 高木光江さん



これからの会社の発展を考えると、若手社員の人材確保と定着のためには、社員のプライベートの時間を作ることが大切と考えイクボス宣言をしました。

弊社は、基本的に不動産建築業であり、ほとんどの仕事がお客様の都合に合わせる必要があるため、残業が多く、365日24時間体制でお客様の家を守っていくという考えから、ほぼ年中無休で定休日もありませんでした。宣言後は、社員のことも考えた体制

づくりが必要と思い、火曜日は17時30分を退社時間、毎週水曜日を定休日と定め、プライベートの時間が確保できるよう配慮しました。また、弊社は若い社員が多いため、仕事と家庭の両立がしやすい環境づくりが必要と考えています。びわこホームで働いてよかったと思ってほしいので、自分の強みを生かせる部署で力を発揮できるような配属を心掛けています。

これからもイクボスとして、お客様に満足のいく対応と社員が仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場を作っていきたいと思っています。



▲株式会社びわこホームの皆さん

社員から一言：伸び伸びと仕事をさせてもらえる会社です。社長が女性なので、相談しやすくアドバイスも、もらいやすいです。宣言後は、定休日の設定や火曜日の定時退社が導入されたことで、プライベートの時間が増え、今までできなかった事もできるようになりました。

問 商工労政課 女性活躍推進室 ☎69-2189 ☎63-4087

編集・発行
甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4086
業務時間 8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

甲賀市の情報は、ホームページ・facebookでもご覧いただけます

- 甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>
- 甲賀市facebook
<http://www.facebook.com/city.koka>



甲賀市の人口の推移
R2.6.30現在

- 総数 …… 90,372(-19)人
- 男 …… 45,252(+1)人
- 女 …… 45,120(-20)人
- 世帯数 …… 36,278(+32)世帯
※()内は前月比